



# 2025年3月期 第3四半期 決算概要

---

2025年2月14日

カシオ計算機株式会社

# 目次

I. 2025年3月期 第3四半期 決算概要

II. 構造改革・課題事業への対応

III. 時計事業の成長戦略

# I. 2025年3月期 第3四半期 決算概要

## 全社連結実績

単位:億円

	第3四半期(10月~12月)		前年同期比	
	2023年度実績	2024年度実績	増減	増減率
売上高	677	588	-89	86.8%
営業利益	36	9	-28	24.4%
営業利益率	5.4%	1.5%		
経常利益	36	13	-23	35.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	27	7	-20	25.0%
1株利益(円)	11.77	3.00		

平均為替 レート(円)	米ドル	147.9	152.4
	ユーロ	159.1	162.6
	人民元	20.4	21.2

## セグメント別実績

単位:億円

		第3四半期(10月~12月)		前年同期比	
		2023年度実績	2024年度実績	増減	増減率
時計	売上高	447	396	-51	88.6%
	営業利益	61	38	-23	62.7%
	営業利益率	13.6%	9.6%		
コンシューマ	売上高	190	166	-24	87.3%
	営業利益	2	-8	-10	-
	営業利益率	1.0%	-		
システム	売上高	16	12	-4	76.6%
	営業利益	-1	-4	-2	-
	営業利益率	-	-		
その他	売上高	24	14	-10	57.0%
	営業利益	-10	-3	7	-
	営業利益率	-	-		
調整額	営業利益	-15	-14	1	-
合計	売上高	677	588	-89	86.8%
	営業利益	36	9	-28	24.4%
	営業利益率	5.4%	1.5%		

※2025年3月期より、「システム」の事業分野、収益構造の変化に対応した業績管理区分の一部見直しを行い、従来「システム」に計上していたハンディターミナル、電子レジスターの事業を非継続事業として「その他」に計上(前期実績についても同様に修正)

当該2025年3月期第3四半期の「その他」に含まれる非継続事業:売上高7億円、営業利益▲4億円

# 2025年3月期 第3四半期(4月~12月) 実績

## 全社連結実績

単位:億円

	第3四半期(4月~12月)		前年同期比	
	2023年度実績	2024年度実績	増減	増減率
売上高	2,013	1,958	-55	97.3%
営業利益	118	112	-6	95.0%
営業利益率	5.9%	5.7%		
経常利益	142	112	-29	79.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	100	43	-57	42.7%
1株利益(円)	42.57	18.59		

平均為替 レート (円)	米ドル	143.3	152.6
	ユーロ	155.3	164.8
	人民元	20.0	21.2

## セグメント別実績

単位:億円

		第3四半期(4月~12月)		前年同期比	
		2023年度実績	2024年度実績	増減	増減率
時計	売上高	1,265	1,250	-15	98.8%
	営業利益	168	160	-8	95.4%
	営業利益率	13.3%	12.8%		
コンシューマ	売上高	628	611	-17	97.3%
	営業利益	20	18	-2	89.7%
	営業利益率	3.3%	3.0%		
システム	売上高	51	43	-7	85.2%
	営業利益	0	-6	-6	-
	営業利益率	0.4%	-		
その他	売上高	70	54	-16	77.2%
	営業利益	-24	-15	9	-
	営業利益率	-	-		
調整額	営業利益	-46	-45	1	-
合計	売上高	2,013	1,958	-55	97.3%
	営業利益	118	112	-6	95.0%
	営業利益率	5.9%	5.7%		

※2025年3月期より、「システム」の事業分野、収益構造の変化に対応した業績管理区分の一部見直しを行い、従来「システム」に計上していたハンディターミナル、電子レジスターの事業を非継続事業として「その他」に計上(前期実績についても同様に修正)  
当該2025年3月期第3四半期(4月~12月)実績の「その他」に含まれる非継続事業:売上高29億円、営業利益▲16億円

## セグメント別計画

単位:億円

		2024年 3月期 通期実績	2025年3月期 通期計画			第3四半期実績
			通期計画		通期計画	
			上期実績	下期計画		
時計	売上高	1,670	854	796	1,650	396
	営業利益	209	122	83	205	38
	営業利益率	12.5%	14.3%	10.5%	12.4%	9.6%
コンシューマ	売上高	845	445	390	835	166
	営業利益	19	27	0	27	-8
	営業利益率	2.3%	6.0%	0.1%	3.2%	-
システム	売上高	73	31	29	60	12
	営業利益	4	-3	-2	-5	-4
	営業利益率	6.0%	-	-	-	-
その他	売上高	100	40	35	75	14
	営業利益	-29	-11	-16	-27	-3
	営業利益率	-	-	-	-	-
調整額	営業利益	-61	-31	-29	-60	-14
合計	売上高	2,688	1,369	1,251	2,620	588
	営業利益	142	103	37	140	9
	営業利益率	5.3%	7.6%	2.9%	5.3%	1.5%

※2024年11月27日公表

ランサムウェア被害 による機会損失額
80
30
40
8
10
2
130
40

今期想定為替レート(円)

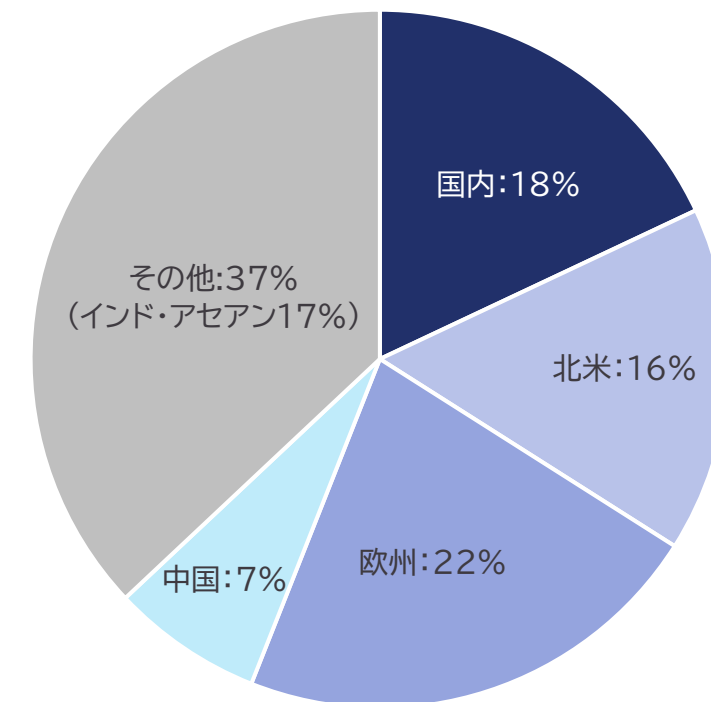
米ドル	145
ユーロ	160
人民元	20.0

単位:億円

	上期(4月~9月)		第3四半期(10月~12月)		通期計画
	前期	今期	前期	今期	
売上高	818	854	447	396	1,650
営業利益率	13.1%	14.3%	13.6%	9.6%	12.4%

- ランサムウェア攻撃による影響で、G-SHOCKの新製品や売れ筋商品の在庫不足により減収

### 地域別売上高



※第3四半期実績(10月~12月)



G-SHOCK比率 (BABY-G含) 約48%(メタル約16%・プラスチック約32%)

G-SHOCK売上個数 約155万個 (内BABY-G 約20万個) ※前期3Q約200万個(内BABY-G 約20万個)

前年同期比(現地通貨ベース) 全体:-14%

国内:-8%

- MR-GやOCEANUSが堅調
- インバウンド需要は堅調も商品不足による影響

北米:-13%

- ECは堅調に推移

欧州:-6%

- 引き続き堅調に推移
- CASIOブランドは引き続き好調

中国:-49%

- 引き続き消費環境は低迷

その他:-8%

- インドは好調
- 香港、台湾は引き続き低調

EC販売比率 全体 20%台後半・国内 30%強・北米 40%台後半・欧州 約30%・中国 30%台半ば

## ■EdTech(教育)

単位:億円

	上期(4月~9月)		第3四半期(10月~12月)		通期計画
	前期	今期	前期	今期	
売上高	333	341	123	106	605
営業利益率	12.1%	14.1%	1.7%	-4.6%	10.2%

## 【3Q実績】

売上高 : 関数・一般電卓 約87% 電子辞書他 約13%  
 営業利益率 : 関数・一般電卓 約8%  
 営業利益 : 電子辞書他 約-12億円

- ランサム影響後の計画に対し、想定通り推移
- 欧州はBTS (バック・トゥ・スクール)後も堅調に推移

## ■サウンド(楽器)

単位:億円

	上期(4月~9月)		第3四半期(10月~12月)		通期計画
	前期	今期	前期	今期	
売上高	105	104	67	60	230
営業利益	-22	-22	-0	-3	-35

- 流通在庫は解消されつつあるが、需要にはまだ停滞感

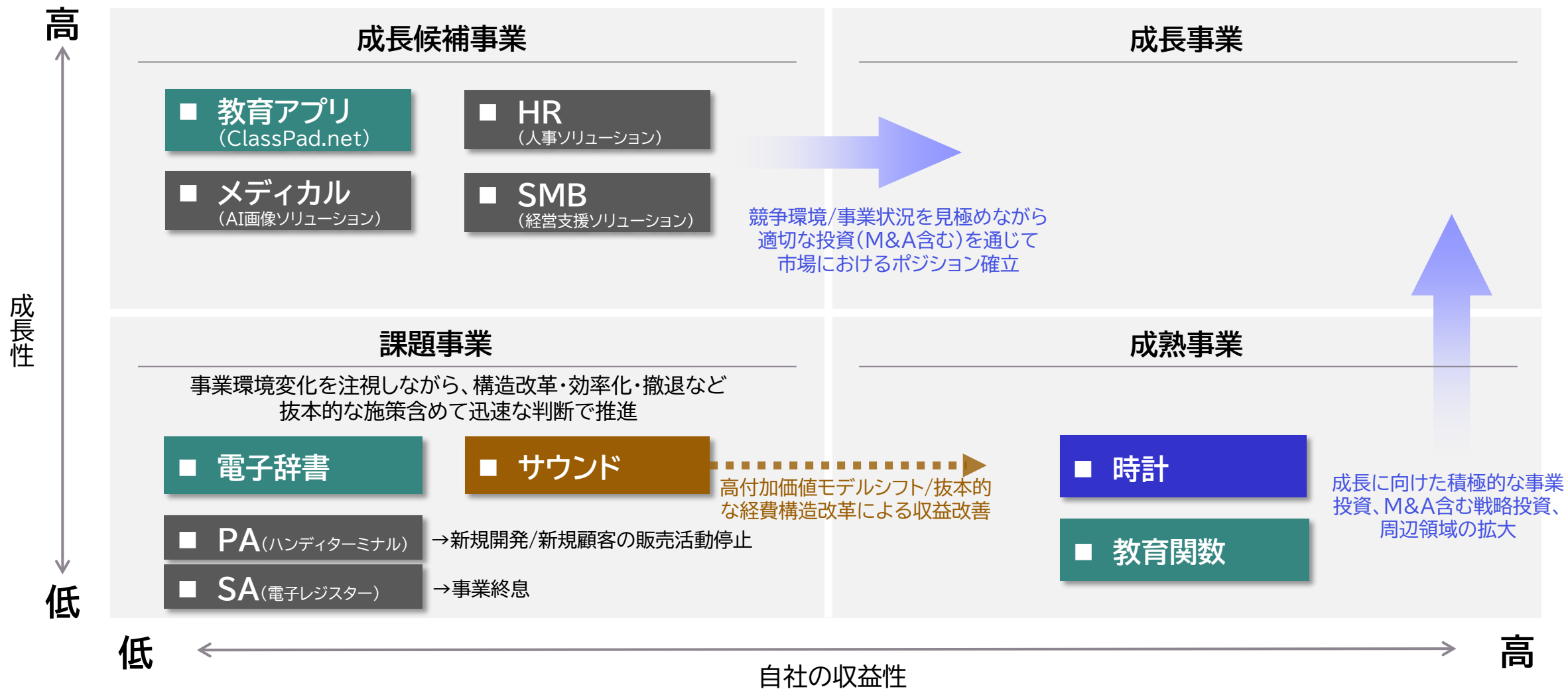
単位:億円

	上期(4月~9月)		第3四半期(10月~12月)		通期 計画
	前期	今期	前期	今期	
売上高	34	31	16	12	60
営業利益	2	-3	-1	-4	-5

## HRソリューション事業(CHS)／小規模事業者向け経営支援事業(SMB)

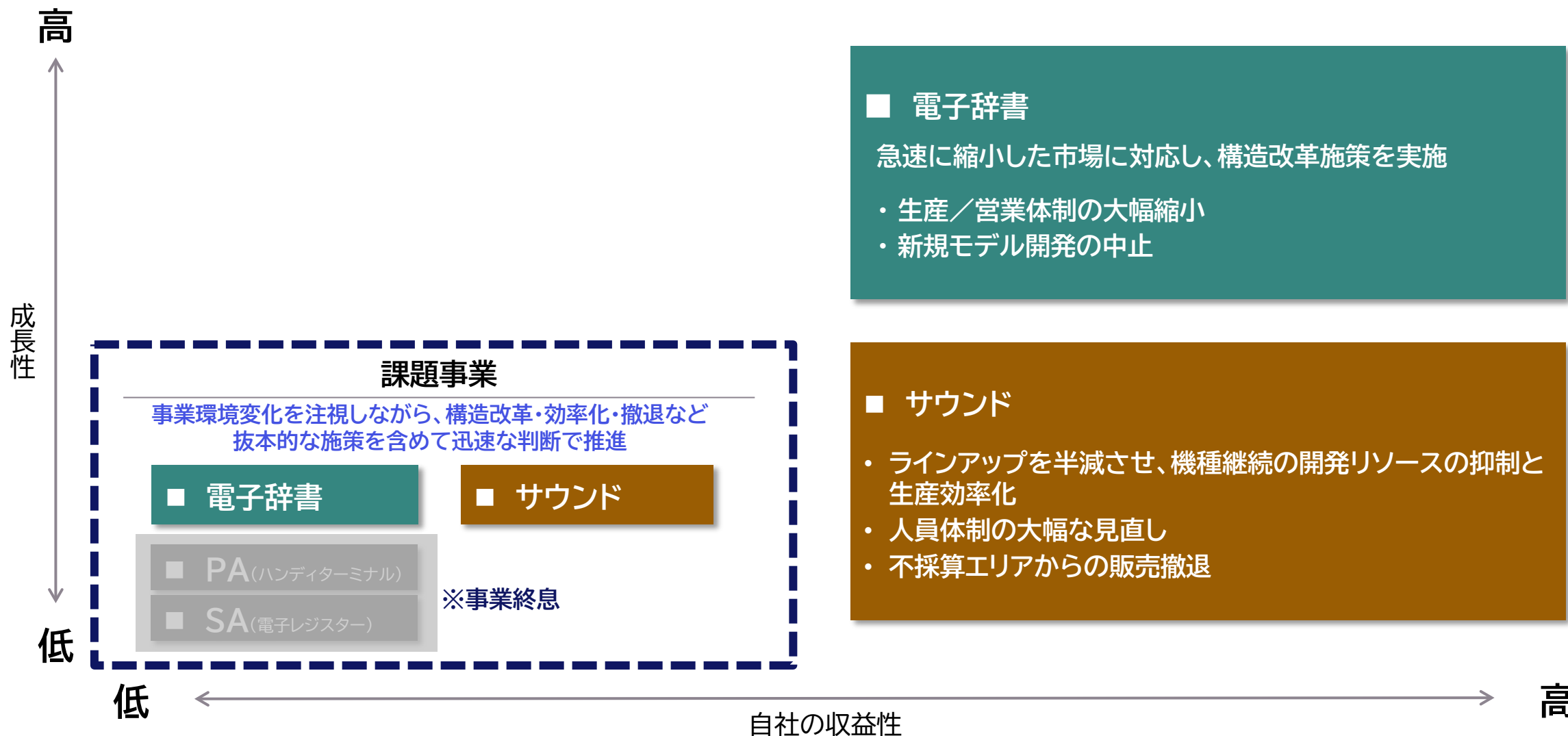
- ランサムウェア被害による影響により減収

## Ⅱ. 構造改革・課題事業への対応



<セグメント> ■時計 ■コンシューマ・EdTech(教育関数/教育アプリ/電子辞書) ■コンシューマ・サウンド ■システム・その他

電子辞書は大幅な体制の縮小、サウンド事業は損益構造を転換すべく、追加の構造改革施策を下期に実施



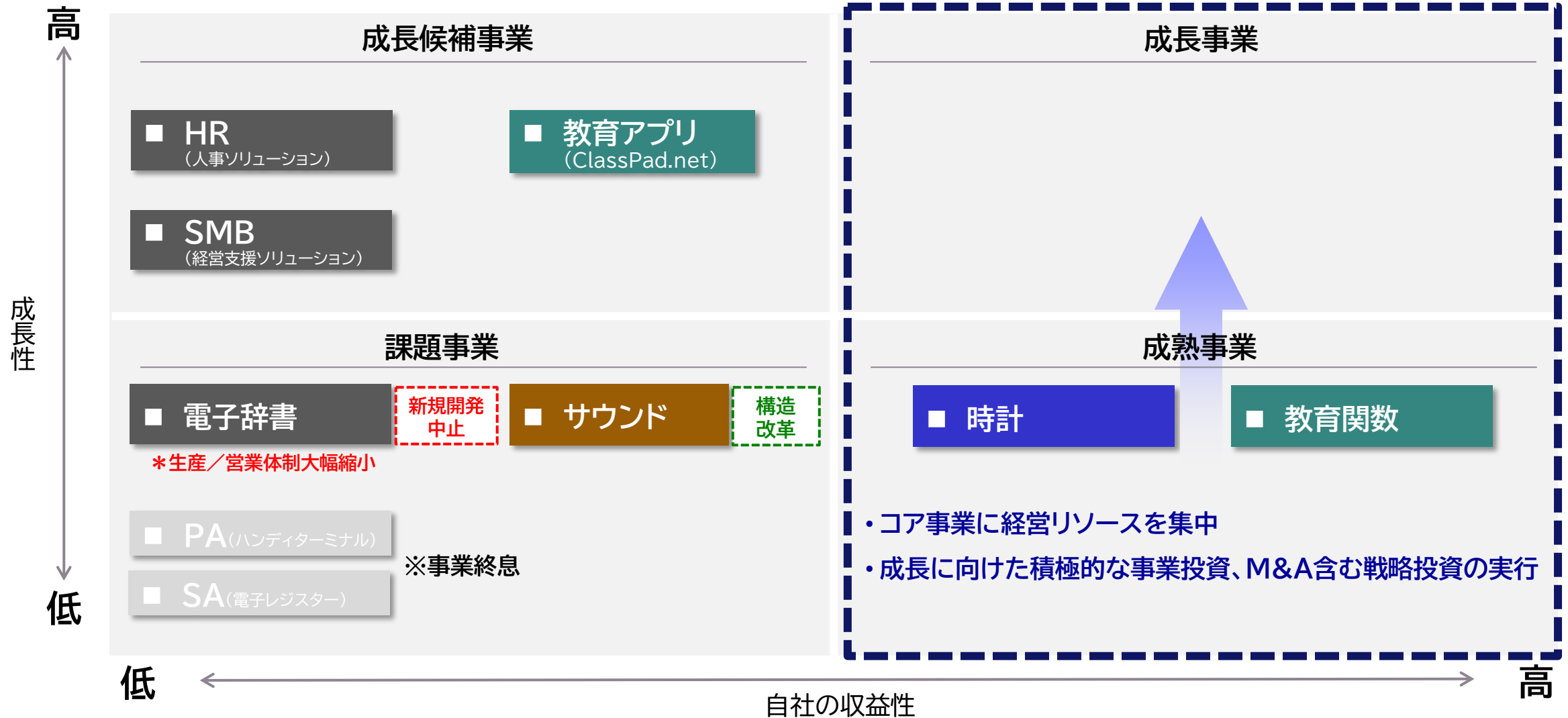
■ 電子辞書

急速に縮小した市場に対応し、構造改革施策を実施

- ・ 生産／営業体制の大幅縮小
- ・ 新規モデル開発の中止

■ サウンド

- ・ ラインアップを半減させ、機種継続の開発リソースの抑制と生産効率化
- ・ 人員体制の大幅な見直し
- ・ 不採算エリアからの販売撤退



## Ⅲ. 時計事業の成長戦略



高価格

G-SHOCK

プレミアム  
高価格帯

MR-GおよびフルメタルG-SHOCKの感性価値を訴求  
百貨店、時計専門店など、高級品を嗜好するターゲットに向けた高額流通へのアプローチを強化



中高価格帯

トレンドのカラーダイヤルや新技術を積極的に取り入れ、ビジュアルクオリティを高め、高付加価値なメタルモデルを中心に拡販



ベーシック  
低価格帯

初代G-SHOCK復刻モデルをフックに  
若者に向けて共感を得るブランドマーケティングを強化  
エントリーモデルを戦略価格で展開



低価格

CASIO  
WATCH

カシオ時計50周年を機にカシオブランドの歴史をZ世代に訴求  
専売店の拡大/セレクトショップの新規開拓を推進



## グローバル

### 【カシオ時計50周年プロモーション】

- ・ カシオ時計開発の思想、歩みをグローバルに発信
- ・ 周年記念モデル／コラボモデルをWEBやSNSを中心に露出



## 国内

- ・ MR-G及びフルメタルG、OCEANUSを中心に高額流通強化
- ・ 若者の集まる渋谷駅前SHIBU HACHI BOXに広告展開
  - 時計のない渋谷駅前に大型クロックを設置
  - 訪日外国人や若者の認知向上



## 欧州

- ・ 汎欧州アンバサダーCentral Ceeとのブランド訴求活動



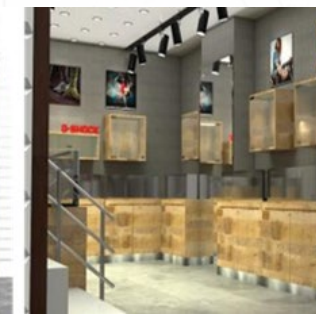
## ASEAN

- ・ 各国の状況にあわせた店舗、ローカルマーケティングの施策を強化
- ・ 好調なCASIO WATCHの更なる拡大や、G-SHOCK Iconic売場の再構築



## インド

- ・ アンバサダーの起用に加え、専売店の拡大による認知拡大



補足資料

## 開発拠点である羽村技術センターの建て替え

羽村技術センター(1979年竣工)の老朽化を契機に、当社が時代の変化に適応した成長を続けるため、所有する隣接地に新技術センターを建設する。

### 新技術センターの概要

- ・対話で新たな発想が生まれる共創／コラボレーションの場を整備
- ・能動的な働き方を促進するABW※に適応した多様なスペースの導入  
※ Activity Based Working
- ・横断的かつ効率的な研究開発のため、実験設備を集約したラボ棟の新設



所在地 : 東京都羽村市栄町3-2-1、2、3  
(所有する隣接地への移転)

延床面積 : 延床面積: 33,836㎡

着工: : 2025年3月

竣工: : 2027年9月

## 人々を癒し感情豊かに成長するAIペットロボット“Moflin”



「こころの、となりに、いつも。」をコンセプトに、日々人と触れ合うことで感情豊かに成長するAIペットロボット“Moflin(モフリン)”を11月7日より発売。

心のケアを目的にしたメンタルヘルス向けAIの世界市場は、2022年に1,200億円、2027年に5,800億円に拡大すると予測されており※、当社は“Moflin”を開発。当社が技術・開発ライセンスを供与し実施したスタートアップ企業によるクラウドファンディングでは、想定の30倍を上回る申し込みがあった。

※株式会社グローバルインフォメーション「市場調査レポート」より

## サウナで「ととのう」ための12分計を搭載した『サ時計』



視認性に優れた時刻表示と12分計をワンタッチで切り替えられるシンプルな機能を備え、高温・高湿に強いサウナ用ウォッチ『サ時計』を開発。

『サ時計』は、当社が存在理由として掲げる「驚きを身近にする力で、ひとりひとりに今日を超える喜びを。」というパーパスを実現するため、サウナーが抱える悩みを解決し、いつでも時間を確認できる利便性を提供したいと感じた開発者の思いから生まれた。

応援購入サービス“Makuake(マクアケ)”のプロジェクトで、12月2日正午よりクラウドファンディングを実施し、開始10分不足らずで上限個数に到達し、注目を集めた。

## カシオ時計事業50周年を記念したリングウォッチ

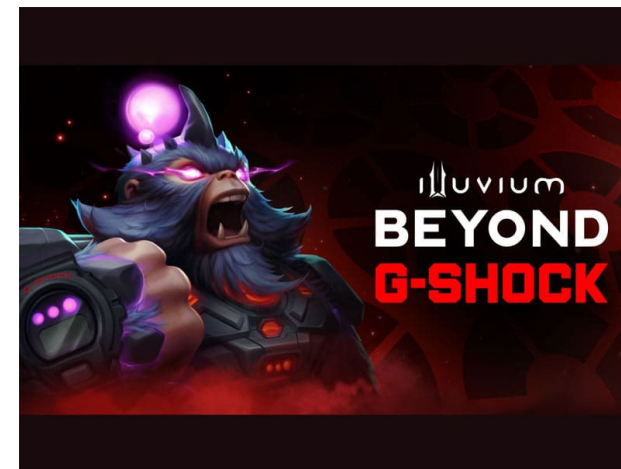


当社の時計事業50周年を記念したリングウォッチ「CRW-001」を12月に発売。

小型モジュールの開発と高度な金属成形技術の採用により、実用性と遊び心を兼ね備えた。カシオウォッチの複雑造形を指輪サイズのフルメタルデザインで細かく再現。さらに、ガラス接着技術により気密性を確保し、電池交換可能ながら、日常生活用防水を実現した。

公式サイトでは抽選販売を行い、想定を超える応募があった。

## Illuvium x G-SHOCK Wave 3 Collection



ブロックチェーンゲーム“Illuvium(イルビウム)”とのコラボレーションNFTを、“Illuvium”の公式サイトにて2024年12月10日から12月23日の期間限定で販売した。

“Illuvium”のゲームの世界にG-SHOCKのデザインをモチーフとしたデジタルコレクションやバトルアイテムを展開。G-SHOCKがゲーム内アイテムとして登場する点は新しい試み。

ブロックチェーンゲームのユーザーを中心に一定の反響が見られ、G-SHOCKのクールなデザインやタフネスさを、ゲームを通じて伝えた。

## 当社初の電卓「001」の発売から60周年



当社初の電卓「001」の発売(1965年)から60年。60周年をトリガーに、世界初のパーソナル電卓「カシオミニ」、カード型電卓「SL-800」など、市場を拡大し、社会に変革をもたらしてきた電卓開発の歴史を訴求することで、グローバルに当社電卓のプレゼンスを向上させるプロモーションを実施する。

長く愛用できる電卓「Comfy(コンフィ)JT-200T」を皮切りに、60年のノウハウを結集した新製品も投入予定



Comfy JT-200T



1957年、樫尾四兄弟の次男俊雄を中心に、歯車やモーターを使わず電気回路だけで計算を行う世界初の小型純電気式計算機「14-A」を開発し、カシオ計算機株式会社を設立した。

1965



001

カシオ電子式卓上計算機の第一号機。世界で初めてメモリー機能を搭載した。

### 60年の主要モデル



1972

カシオミニ

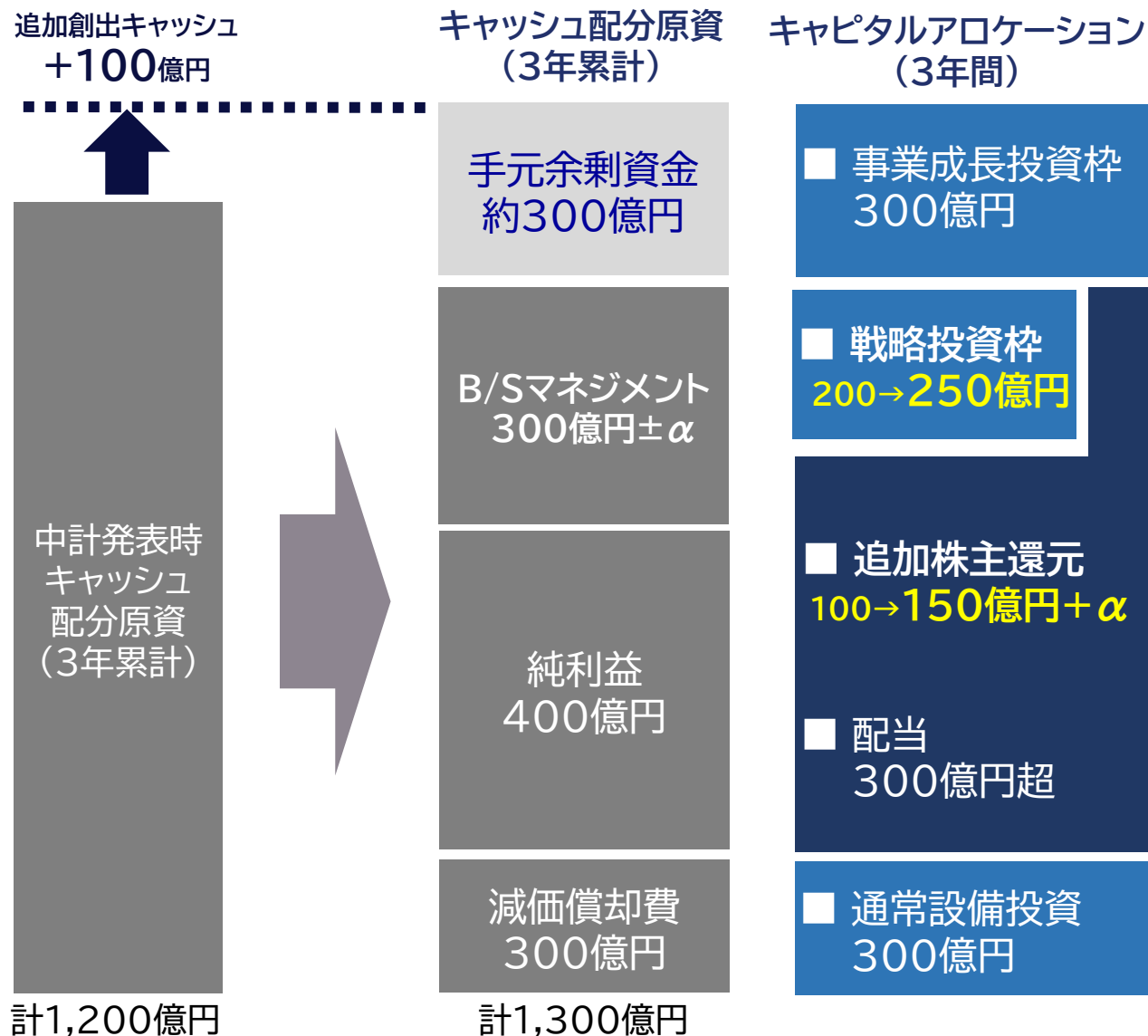
「一課に一台」であった電卓を「一家に一台」にした世界初のパーソナル向け小型電卓。サイズは主流機種種の4分の1、価格は3分の1の12,800円を実現した。



1983

SL-800

世界最薄のクレジットカードサイズ(厚さ0.8ミリ・重さ12グラム)。電子部品のフィルム化により実現した。



## 【基本方針 (変更無)】

- ・ コア事業への投資促進のため『事業成長投資枠』設定
- ・ アライアンス等のための『戦略投資枠』設定  
⇒ 未使用分は追加株主還元を検討
- ・ 余剰資金をキャッシュ配分原資として活用
- ・ B/Sスリム化、及び株主還元強化により資本収益性の改善を図る

## 【進捗状況】

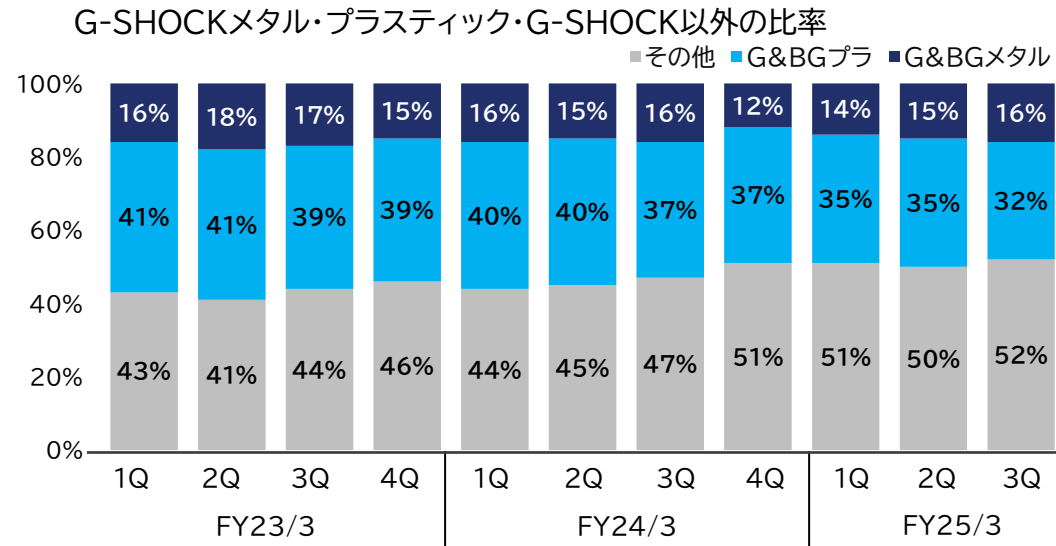
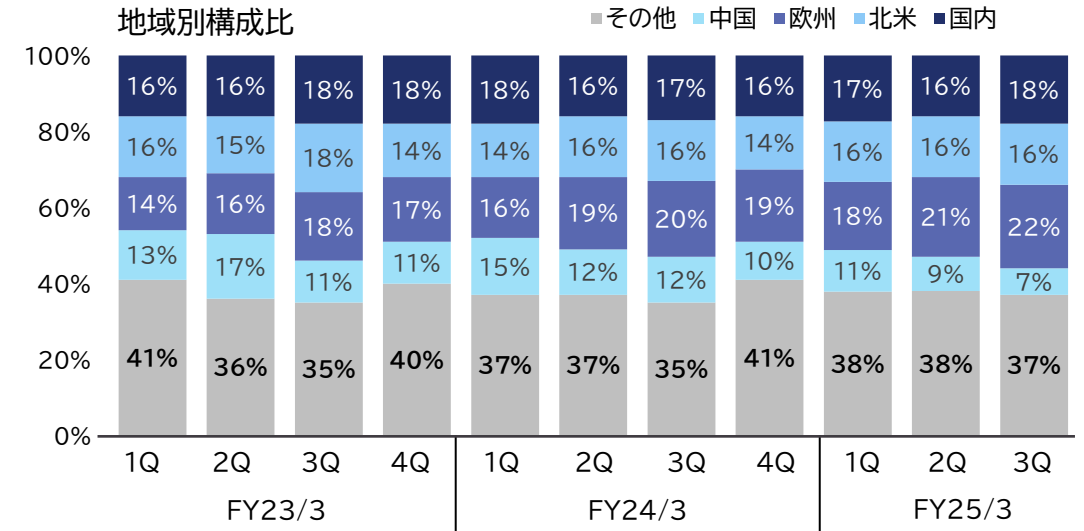
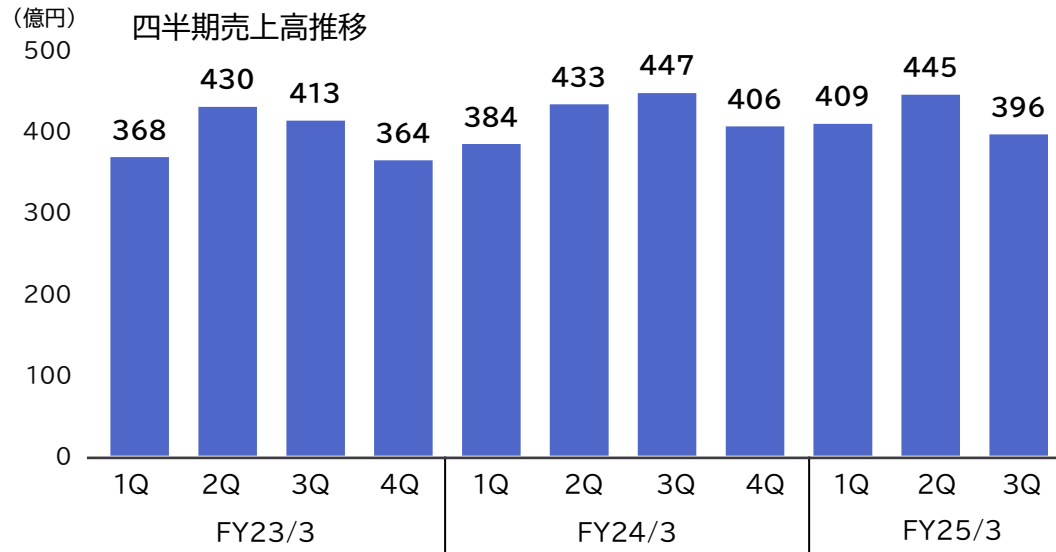
- B/Sマネジメントによるキャッシュ創出は遊休不動産売却や年金施策等により、計画以上の進捗  
⇒ 追加創出キャッシュ +100億円  
内、50億円は戦略投資枠増  
50億円は追加株主還元配分
- 戦略投資枠は第一弾として株式会社Libryを子会社化、EdTech事業成長加速



	2023年3月期 実績	2024年3月期 実績		2026年3月期 目標
ROE	5.9%	5.3%	➔	8%超
ROIC	4.7%	3.6%	➔	6%超
ROIC = 税引後営業利益 ÷ 期首期末平均投下資本(有利子負債+純資産)				
手元流動資金	1,307億円	1,447億円	➔	1,000億円水準
自己資本比率	66%	66%	➔	60%強
(中計3年間平均)				
配当性向	82.3%	88.4%	➔	80%水準
DOE	4.9%	4.7%	➔	5%水準
総還元性向	99.4%	164.1%	➔	110%~170%

今期想定為替レート(円)		為替感応度 1円(人民元は0.1円)の変動による影響額	
		売上高	営業利益
米ドル	145	10億円	-0.5億円
ユーロ	160	3.0億円	2.0億円
人民元	20.0	1.4億円	0.7億円

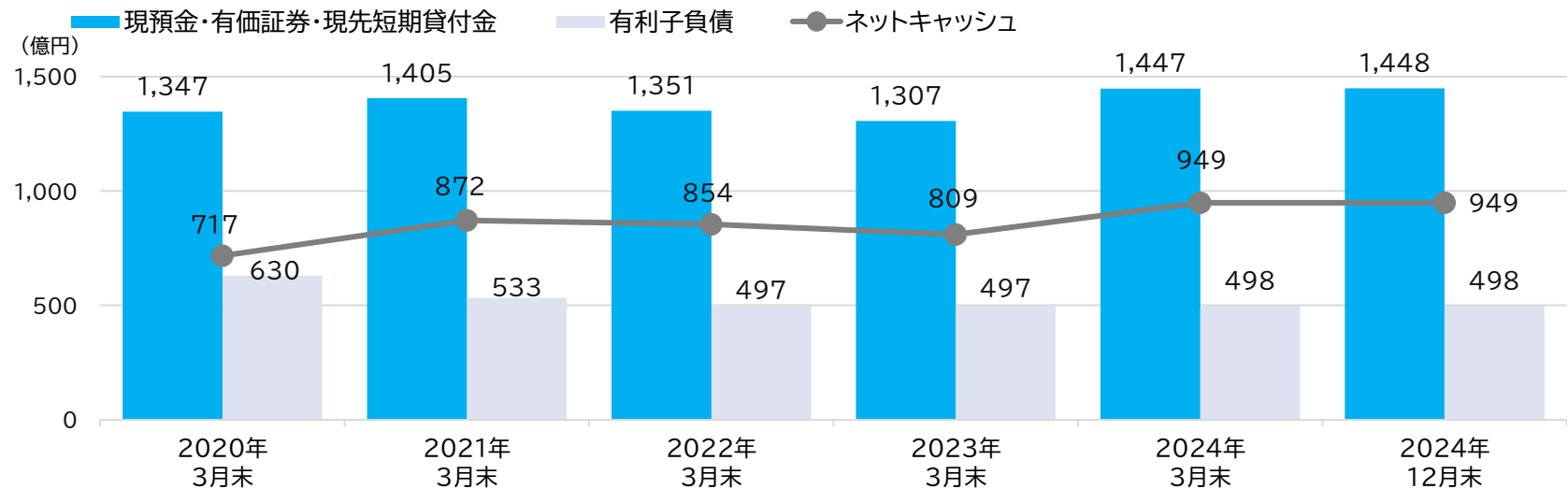
為替レート実績(円)	第3四半期(10月~12月)	
	2023年度実績	2024年度実績
米ドル	147.9	152.4
ユーロ	159.1	162.6
人民元	20.4	21.2



# 貸借対照表

単位: 億円

	2020年3月期 3月末	2021年3月期 3月末	2022年3月期 3月末	2023年3月期 3月末	2024年3月期 3月末	2025年3月期 12月末
資産合計	3,341	3,320	3,373	3,352	3,499	3,452
負債合計	1,316	1,201	1,184	1,136	1,187	1,241
自己資本比率	60.6%	63.8%	64.9%	66.1%	66.1%	64.0%
D/Eレシオ	0.31	0.25	0.23	0.22	0.22	0.23
現預金・有価証券・現先短期貸付金	1,347	1,405	1,351	1,307	1,447	1,448
有利子負債	630	533	497	497	498	498
ネットキャッシュ	717	872	854	809	949	949



本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

**CASIO**